社会福祉法人 種の会　アルテ子どもと木幼保園
〒164-0001　中野区中野1-59-5
Tel 03-3365-0602
ホームページ URL http://www.tanenokai.jp/

ArteKodomotoKi

8

2023
えんだより

お知らせ

・９月１日は予定通り、引き取り避難訓練を行います。大災害を想定した避難訓練を行い、そのまま保護者のお迎えを待ちます。（15 時発令を予定）年に一度の訓練となりますので、ご協力頂きますようお願い致します。詳細は後日お知らせ致します。

・夏休みのご予定の連絡ありがとうございました。それ以外のお休みもご予定が決まり次第ご連絡いただくと食数の調整が出来て、フードロスを減らす事ができます。可能な限り早めのご連絡をお願い致します。

・保育時間は就労時間と通勤時間により各ご家庭で異なります。決められた保育時間より早く登園する場合にも前日までにご連絡下さい。ご協力をお願い致します。

幼保連携型認定こども園へ

令和６年４月からの認定こども園へ向けて準備を進めています。８月中には、区のホームページでも公表される予定です。保護者の皆さまには、あらためて説明の機会を設けたいと考えております。

気にかかることやご質問などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。

August 8 2023						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1	2 0歳児健診	3	4	5
6	7 荒巻シャケちゃんとうた遊び	8 発育測定	9 0歳児健診	10	11 山の日	12
13	14	15	16	17	18 避難訓練	19
20	21	22	23 荒巻シャケちゃんとうた遊び	24	25 誕生会	26
27	28	29	30	31 プール納め		

※保育シンガーソングライターの荒巻シャケさんが来園します。

世界的な猛暑や豪雨など異常気象のニュースも多く、自然の猛威を感じます。それでも、夏を楽しむ子ども達の姿は、元気いっぱい！プールや水遊びに歓喜の声をあげて大喜びです。畑のスイカも収穫が待ち遠しいほど大きく育ってきました。自然に親しむ機会も多く、夏ならではの体験を思う存分楽しみたいですね。豊かな経験がこれからの未来へつながっていくことを願っています。

園長　山田寿江

人と自然に出会う夏　🎄🎄木で遊ぶ🎄🎄

日本は森林が多く、昔から親しみがあり、日本人の暮らしに木は欠かせません。
また地球温暖化や二酸化炭素削減など環境とも深い関わりもあります。
～木製パレットの廃材利用～
中野区にあるSATO COMPANYさんは、木製パレットを扱う会社で、パレットとは、フォークリフトが荷物の集積などで使う木の台です。ワークショップでは、ミニパレットとミニフォークリフトが子ども達に人気で、環境を守る取り組みも紙芝居で分かりやすく説明して下さいました。

1・2歳さんは、積み木を並べたり重ねたり。スギの積み木はとても軽く、合わせると優しい音がします。マツボックリをロウソクの火に見立て「フーッ」！微笑ましい姿でした。ナノ組さんは、木片に加え額縁見本も加え遊びました。長くつなげて渡ったり、微妙なバランスをとって積んだりと、思いのまま楽しみました。木板へのお絵描きは、いつもと違った味わいに。木片スタンプはダイナミックに仕上げました!!子どもたちだけでなく、大人も夢中になって遊び込んだワークショップでした。

コミュニケーション能力って？

中学校地区懇談会で、地域施設関係者と懇談しました。
子育て世帯はみんな大変！と、地域で応援する空気に包まれていました。地域のお祭りも4年ぶりに復活。賑わいを取り戻し、人と人とのつながりを感じます。
懇談では、子どものコミュニケーション力の低下が話題となりました。対面でのやりとりは、経験不足から緊張感が強い若者が多ようです。ICT の進化と共にコミュニケーションのあり方も変化しています。PTA会長さんからは、我が子の子育てだけでは、ピンとこないとの話しもありました。多様性の求められる社会で、価値観も新しい形へと変容しています。日本人は、まわりの目が気になりコミュニケーションに苦手意識があります。「大丈夫！」「これでいい」と自分のモノサシを大切にしていきたいですね。

心の声を言葉にしてみよう
ひとりじゃない
お互いさま
まきこみ　まきこまれ
心をつなげていこう

何かあった時に人に頼る力も必要です。子育ては、本当に大変。どの家庭でも悩みはあるものです。「助けて」と言えること、専門家の力を借りるのも一つの方法です。園でも臨床心理士のアドバイスを受けるなど様々な機関の方と連携をとりながらヒントを得ています。お互いさまと気持ちよく頼り合う社会は、暮らしやすさを生み出していくのではないでしょうか。

安心から生まれる興味

主任：中村

１歳の部屋に行くと友達と遊んでいた中で、自分の思いが通らず泣いて抱っこを求めてきた男の子がいました。自分の気持ちを代弁されると、泣き止み安心した様子を見せていました。抱っこから降ろされそうになると泣きそうな声を出して嫌がりました。その日は偶然にも木育のワークショップがある特別な日だったので、一緒に行って参加する事にしました。

最初は何だろうと興味はあるものの、保育士の膝の上に座り遊ぼうとしませんでした。

保育士が木の板を持って遊び始めたり、友達とやりとりしたりする様子を見て、手を伸ばし遊ぼうとするのですが保育士の膝の上からは離れようとしません。

２歳児クラスの友達がやってきて、目の前に積み木をどんどん積み上げ始めました。高くなり「すごーい」と言ってはすぐに崩れて、笑ってもう一回と繰り返して遊んでいるうちに、男の子は目を輝かせて様子を見て、いつの間にか自分で積み木を取りに行き積み上げ始めました。

遊びが終わり部屋に戻ろうとすると、もっと遊びたかったようで嫌がりました。２階では幼児さんがまだ遊んでいるので、誘ってみると笑顔で首を縦に振っていました。

１ 階とは違う雰囲気に最初は圧倒され、保育士にピタッとくっついていましたが、「これで遊んでいいよ」と５歳さんが声を掛けてくれました。初めて使う玩具に興味津々で、あれもこれもと手を伸ばしていました。遊んでいると作った物が壊れ、あっ…という表情に。「壊れちゃったね。でもこうすれば大丈夫」と直してもらうと、また遊び始めました。

「ご飯の時間になるからお部屋に戻ろう」と声を掛けると、今度は満足した表情で帰っていきました。

大好きな家族や信頼関係が出来た大人が近くにいる事で、子どもは安心して活動に取り組めます。又、興味を広げ色々な事に挑戦しようとする気持ちがうまれます。

幼少期にたくさんの愛情を受け、自分がやってみたい事を思いっきり行う事で、どんな事にもやってみようする力に繋がっていきます。

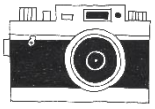
表紙画『おばけの世界のおうち』

主任：黒木

５歳ナノ組　こうくん、みつきさん、はるとくん、まなさん

表紙の絵は８月の歌『おばけなんてないさ』にちなんでオバケを共同制作しました。「ろくろ首って知ってる？」「知ってるよ！のっぺらぼうもいるよね」「赤ちゃんが怖がるといけないから、みんなリボンつけといたらどう？」油性マジックで線画を描き、その上に水彩絵の具をのせました。「先生、描いた線がなくなっちゃった」というので裏側をめくって見せると「そういうことかぁ、安心した～」と笑顔に。その後はダイナミックに筆を動かしていました。

今月の園だよりは水遊びのエピソードを取り上げています。



※今月の表紙の写真はまりこ先生が撮ったナイスショットです。１ 歳アト組で育てているピーマンを発見した瞬間の驚きの表情。この後、調理してもらって食べたそうです。

AtoO

入園して初めての水遊び。
水がかかることが嫌だと感じる子や平気な子、最初は嫌だと思っていたけれど、繰り返し遊んでいくことで、慣れて自分から積極的に水を触る子、など様々な姿が見られます。
水遊び初日のことです。
R さんと、S さんは保育室の窓を開けると、興味を示しテラスに向かっていきました。保育者が「冷たくて気持ちいいよ」と声をかけると、たらいに張ってある水に両手を入れて、そのまま水をパシャパシャと触り顔に水がかかっても全く嫌がることはありませんでした。

K さんは、水車のような玩具に水を注いでみると、くるくると回りながら水が流れていく様子を見つめていました。水に触れるかな？と手に少し水をかけてみると、顔をしかめて嫌だ、というような表情をしました。時間が経つにつれ水に慣れてきたのか、自分からたらいに片手を入れたり、保育者がスコップで水をすくったりして流すと、自ら手を伸ばし水に触れていました。
A さんは、たらいに浮かぶ葉っぱに触れ、葉っぱの感触を楽しむように手のひらでギュッと握りしめていました。また、葉っぱに触れるだけではなく水も両手でバシャバシャとしたり、保育者がじょうろに水を入れ A さんの前で流したりすると、手を伸ばして水を触っていました。
子どもによって水遊びへの反応の違いはさまざまですが、8月も子どもたちの発見や不思議を一緒に楽しみながら水遊びをしていきたいと思います。

Ato 1

水との対話

水の感触が大好きな子ども達。待望の水遊びの時期になりました。タライに水を溜めると、私達の予想に反して、子ども達は意外と慎重で、そっと水の中に手を入れたり、水には触れずじっと様子をうかがったりしていました。回数を重ねるごとに水に慣れていき、しぶきをあげながら水の感触を味わったり、道具を使って水を移し替えたりして遊ぶようになりました。泡入浴剤でフワフワの泡をたてると、手やスコップですくったり、手足に塗り広げたりしています。

水と触れ合うときの子ども達は真剣だったり、気持ちよさそうに笑ったりして、様々な表情を見せています。十人十色の感じ方や遊び方があるのでしょうね。

子ども達のキラキラ

色水を使って遊んだときのこと、Ｉくんは空の容器に色水を入れ始め、こぼれるギリギリのところで“ピタッ”と手を止め、ギャラリーを湧かせていました。次の日、子ども達が容器に入れた色水を氷にし、提供しました。

Ａくんは氷を指で“ちょんっ”と触ると、すぐ指を離し冷たさを感じ笑っていました。Ｉくんは氷に水をかけて遊び始め、Ａくんも真似して、２人で水をかけつづけます。すると、容器の中で氷が溶け始め、Ａくんが氷を再度触ると、容器の中で氷が動くことに気がつきました。「こっちも！」と言って、Ａくんは興奮気味に保育者に教えてくれました。

水がこぼれないように注いだり、氷が溶けることに気がついたりと、遊びの中で子ども達の育ちが光っていました。夏ならではの活動を引き続き、楽しんでまいります。

Pico2

“はじめてのプール！噴水！？”

昨年度までは、タライで水遊びをしていた子ども達。でも、２歳ピコ組になると、なんとの専用ミニプールが！そして、噴水まで！！
子ども達の表情は、ワクワク感を隠せません。プールにまず入ってみると気持ち良くて、くつろぐ姿も見られました。しばらくすると、お腹を下にして足をバタバタさせ、水しぶきを立てて遊び始めたＫくん。両腕を付いて慣れている様子。すると、それを見ていたＭさんが、隣に来て同じように並んで足をバタバタ……。２人で時折、顔を見合わせながら、バタ足をして楽しむ姿が見られました。
噴水コーナーでは、飛んで来る水しぶきに「キャーキャー」言いながらも、積極的に浴びに行くＡさんが印象的でした。顔にかかると目を“ぎゅっ”とつぶっているのですが、嬉しくて楽しくて抑えられないといった笑顔を浮かべていましたよ。

“プールから上がってみると……”

好奇心が旺盛なＳさん。元々、水遊びも大好きで、プールを目の前にすると、更に瞳をキラキラとさせながら嬉しそうな表情を見せて入っていました。水の中を“バシャバシャ”と音をたてて歩いたり、ゆっくりとしゃがんで座ったと思ったら、両足を伸ばしてみたり……。最初は自分のペースで遊んでいましたが、保育者がプールに入ると、また更に大喜び！「お水かけて！！」とアピールし、かけてもらってこの笑顔です。可愛いですね。いっぱい遊んでもらって満足した後は、ちょっと休憩。プールから上がってテラスを一人で歩き出し、ふと気付いたら、小さな足跡が……。また楽しいことを見付けて夢中で歩き回り、可愛い足跡をたくさん付けていました。

Nano3

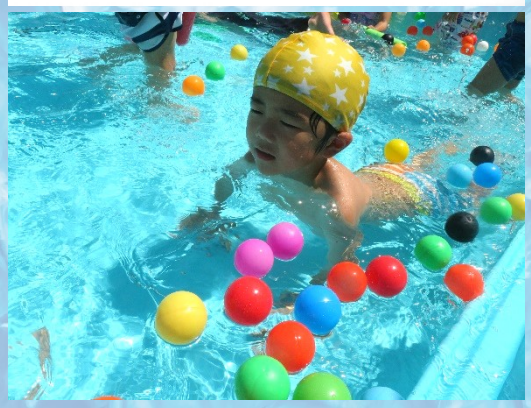
はじめての『おおきなプール』

待ちに待ったプールの季節です。初めての大きいプールに期待感が高い子ども達。「プールやるの？」「水着持ってきた！」とやる気満々です。水着を着る時もプールに入りたい気持ちから自分でやろうと頑張り、思っていたよりも器用に自分で着ることができています。プール前には水分補給と体操が欠かせません。体操は広いホールで思いっきり体を動かしておこないます。ランダムでいろいろな体操を踊るので、子ども達の興味も高く、楽しみながら体操しています。それから屋上へ行き、プールに入ったらまずは壁に背中をつけて挨拶。挨拶が終わったら……水かけ～！！勢いよく手で水をすくって体や顔にかけたり、足をバタバタさせたり。ダイナミックな動きが大好きな子ども達は大はしゃぎで楽しんでいます。

特に人気なのはワニ歩きです。流れるプールをワニ歩きで進む遊びですが、そこにはワニを食べてしまうサメ（保育者）が……。「ターラ、ターラ、タラタラタラタラ、わー！！！」と保育者が驚かすと、「きゃー！！」と逃げる子ども達がとても可愛らしいです。

もちろんお友達と楽しむ姿もたくさん見られます。自由時間では「ねえ、まってよ～」と追いかけたり、「えいっ」と言いながら友達に水をかけたりして、友達と、そして水との触れ合いを楽しみます。ホースからでている水を見ると、「トンネルして」の声も聞こえて、子ども達が楽しみながらも水の動きを理解しているのがよくわかります。暑い日もプールで涼しみながら、子ども達は元気に楽しんでいます！

Nano4



～プール始めました！～

７月に入り、急に暑くなりましたね！セミの声も聞こえ始め、すっかり夏本番になりました。子ども達も保育士も毎日汗びっしょりになり、暑さを体感しています。
毎日、プール遊びが待ち遠しくてたまらない様子の子ども達。「今日はプール出来るの？」と楽しみにしています。自分のプールバックの中から水着やタオルを出して自分で着替えています。汗でなかなか洋服が脱げず、思い通りにいかない時もありますが、友達と競うように水着に着替えています。準備体操を行い、いざ！プールへ！
少しずつ足から水に入って、「今日は、あったかいな～」と、温度チェックもばっちり！
最初は、みんなで走って流れるプールを作ります。水しぶきが顔にはねると子ども達の笑顔が溢れます。宝探しやコーン水入れが特に気に入っている遊びで友達との勝負事には子ども達も真剣です。必死に水をコーンの中に集めます。負けると「もう１回！」と悔しそうな顔をしていました。
保育士が水の中に顔つける姿を見て子ども達も真似をして色々な子が水の中に顔をつけ始めました。「水の中で目があけられた」と嬉しそうに教えてくれる子や少しでも顔が水につけられたらそれで満足な子など様々でした。

毎日子ども達の楽しそうな声が屋上に響き渡っています！
８月からプールのサイズを更に大きくしましたので、ますますのびのびと楽しむ姿が見られるとことを楽しみにしています。

Nano5

「今日はプールに入ります。」「やったー！！！」

朝のお集まりでプールに入ることを伝えると歓喜の声が挙がります。登園後すぐに「今日プールある？」と、聞いてくる子もいます。それぐらいプールが大好きです。
５歳クラスだけで入るプールを一言で表すとすれば、まさに「ダイナミック」。水中を走るにしろ、バタ足をするにしろ、大きな大きな水しぶきがあがります。水のかけ合いに参戦しようものなら、大人でも太刀打ちできないくらいびしょ濡れになる程でございます。
もちろん、しぶきは立てずに穏やかにあそびたい子もいます。ウッドデッキの上で噴水マットを楽しんだり、水のピタゴラ装置をつくったりと、楽しみ方は十人十色です。
年下のクラスに混ざり、一緒にあそんだり手本となってくれたりすることもあります。
子どもひとりひとりの楽しみ方を尊重し、夏を目一杯満喫したいです。

プール前後の身支度は、自分で気付いたり友達と声をかけ合ったりして行っています。屋上へ上がる前にプールバッグの中を覗いて持ち物が揃っているか確認する姿は、まるでお買い物に行く前のお母さんみたいで、なんとも可愛らしいのです。

立派に育ったね

ベストな気候と子ども達の献身的な水やりのおかげで、今年はたくさんの野菜を収穫することができました！
水やりが日課となり、野菜の日々の成長を見守ってきたことで、「これまだ赤くないね」「全然ふっくらしてないね」と、食べ頃も分かるようになりました。収穫した野菜は鮮度が命！すぐに給食室へ持って行き、「おいしくしてください」とお願いしました。
きゅうりのしそ和えや炒めたナスなど、豊富なメニューを試食できました。

残すはスイカ。子ども達の期待と共に、日に日に大きくなっています。
もうじき収穫をして、いよいよすいか割り大会です。（９日を予定しています。）
上手く割れるかな…、中は何色かな…。想像が膨らみます。
この夏はあそびだけではなく作物の栽培を通して、季節を感じられたことでしょう。この経験が、食べ物を大切にする気持ちや感謝する心を育んでいることを願っています。

「 水ってね、透明… 白… 水色… つめたくて… 気持ちいい～ 」（5歳ナノ組 Ｋさん）

今年の夏も記録的な猛暑日が続いています。しかしそんな中でも子ども達は、暑さを避けながら１階のテラスや屋上に設置されたプールで元気いっぱいに遊んでいます。
さて、こちらでは今月も前回に続き５歳ナノ組の子ども達によるケーキプロジェクトのお話をさせていただきます。

「 『水』を感じ 表現する子ども達 」

毎月素敵なケーキでお誕生日会を盛り上げてくれますが、７月担当の６人がケーキのテーマとして選んだのは、何と**『水あそび』**。確かに子ども達にとっては夏と言えば水あそび。シャワーに水あそび、そしてプールといった水とのかかわりが大好きなのは言うまでもありません。ですがその水をどうやってケーキに？？？　もちろん活動を見守る保育者も、子ども達がテーマを決めてから一緒に考え始めました。
私達は『水』を描く時、わりと何も考えずに青や水色（まさに「水の色」という名前が付けられているのですから）を使ってしまいます。子ども達も今回のケーキの色をどうするかを考えた時、すぐに***「青の絵の具でぬればいいんじゃない」***や***「青とかのテープを貼ろう」***と声が上がりました。
ですが今回は改めて水の色について考えるために、透き通ったコップに水を注ぎ、子ども達とじっくり眺めてみました。〈青い？〉***「アオくないね～」「トウメイ？」「キラキラだよ」「シロ」「やっぱりアオいんじゃない？」***
〈水遊びをしてる時に、ホースから出た水が服にかかったら青くなる？〉
「ならない！」「なるわけないよ～」「でも、気持ちいいけどね」そんなやりとりの後に子ども達が見つけ出した素材は…

素材の中からピッタリな色を選んでいます

プチプチの内側に人を置き、もぐる様子を表現します

「水は流れる感じ！」Ｅくん

青と水色のすずらんテープでぐるぐる巻きにして、流れる水を表現しています。
荷物の緩衝剤のプチプチは、透明でブクブクのバブル。

「ほら、バブルに見えるよ！」Ｅくん

「水の上に泡をつけたらね、ブクブクした感じ！」Ｅくん

アクリルストーンとビー玉の輝きと透明感は、まさに水やその冷たさにピッタリのイメージ。
『水の流れ』『泡のブクブク』『キラキラした輝き』『冷たさ』そのどれもが、実際に水遊びを楽しむ中で、子どもが五感を通して身体全体で感じている『水』そのものなのでしょう。
是非、玄関ホールに飾られた『みずあそび たのしいケーキ』をご覧いただき、実に巧みに表現された『水』のイメージを一緒に感じていただけたらと思います。　　（文責：一然）

ほけんだより

～歯科指導～
先月歯科検診がありました。ほとんどの園児が異常なしでした。毎日の歯みがきが上手にできている証拠ですね。
歯科検診前に歯について子ども達に話をしました。
カバさんのお口の中を覗いてみると磨き残しが・・・
どうやって歯ブラシをしたら上手に磨けるかな？前歯の裏側を磨くためには歯ブラシの向きはどうすればいい？と子どもたちに質問しました。
すると子どもたちからは「歯ブラシを縦にすればいいんだよ」とすぐに答えが返ってきました。子どもたちも歯ブラシの使い方をちゃんと理解していました。
歯の裏側や奥歯は磨きにくく、汚れが溜まりやすい場所です。子どもたちが歯みがきを終えた後は仕上げ磨きをしてあげてください。

～熱中症～
日中の気温が 40℃近くになることもしばしば。熱中症の危険が高まっています。
プール遊びで水の中に入っているから大丈夫と思っていても、水から出ている部分(頭部)には太陽があたっています。
また部屋の中にいるから安心ではありません。涼しいと感じていると水分補給を忘れがちです。こまめに水分をとるように心掛けましょう。
子どもたちにも涼しい部屋で過ごすこと、少しずつ何回にもわけて水分を摂取することが大切だよと話をしています。

schedule

発育測定	８月　８日（火）
０歳児健診	８月　２日（水）
	８月　９日（水）

８月保健指導「鼻の日について」

Lunch & Snack time

食育だより

夏野菜で厳しい夏の暑さを乗り切りましょう！

連日、厳しい暑さが続きます。夏野菜には水分やビタミンがたっぷり含まれており、体のほてりをおさえ、暑い季節には体調を整える効果があります。朝一番に５歳ナノ組さんがアルテの畑の夏野菜のトマトときゅうりを「美味しくしてください！」と届けてくれます。調理師が「どうやって食べる？」と質問すると、「冷たいきゅうりがいい！」「ゆかり和えにしたい！」と自分の希望をしっかりと伝えることが出来ています。希望通りに調理してもらった子ども達はにっこり笑顔。心もお腹も満たしながら厳しい夏を乗り切って欲しいですね。

とうもろこしの皮むき

２歳ピコ組さんがとうもろこしの皮むきに挑戦。「とうもろこしの皮むきのお手伝いしてくれるかな？」と声を掛けると、「やるー！」と元気いっぱいの返事が。上手に皮を剥き始める子。なかなか触れない子。挑戦してみるけれど剥けなくて助けを求める子。黄色い粒が見え始めると、とうもろこしと分かった子。子ども達の挑戦の仕方はそれぞれ。すべての皮が剥き終わり「お手伝いありがとう。」と伝えると、みんな自身満々の表情に。またお手伝いよろしくね。

とれたて枝豆の塩ゆで

夏の太陽をたっぷり浴びた枝豆が給食室に届きました。５歳ナノ組さんが苗から育てた枝豆は塩ゆでにして食べました。「おうちでいつも食べているよ」「すっごく甘いよ」「もっと食べたい！」収穫したての野菜はみずみずしく美味しいですね。

アルテの畑からお知らせ

今月も、ミニトマト・トマト・きゅうり・茄子・しそ・きゅうり・すいかが元気よく育っています。

★　旬の食材　★

トマト・ズッキーニ・
とうもろこし・おくら・なす・
にがうり・とうがん・ブルーベリー
きゅうり・スイカ・かぼちゃ・
パインアップル

★ ８月の行事食★

暑い夏を乗り切ろう！

8/1・15・29（火）[昼食]すいか
8/ 8・22（火）[昼食]バーベキューチキン・ゴーヤーチャンプル
8/2・16・30（水）[昼食] 夏野菜カレー・パイナップルヨーグルト
8/ 9・23（水）[おやつ] アイスクリーム

8/25（金）お誕生日会
[昼食]ベーグル・鶏のから揚げ(カレー風味)・なすときゅうりのマリネ風、トマトスープ、フルーツ盛り合わせ
[おやつ] お誕生日ケーキ(ブルーベリー)

アルテ
子どもと木